事務事業	マネジメ	ノトシート	(20年度実	<b></b> [績と21年	度計画)	21年度予算網 20年度決算批		21 年 21 年		16 日 作成 10 日 作成		
事務事業名						マニフェスト 全庁横断 集中改革 関連 課題関連 プラン関連						
総 政 策	1 人々が安全に安心して暮らせるまちづくり					部 総務企画部 課 企画財政認		課長名 担当者名	濱田 善也			
計 施 策	施 策 4 公共交通の充実				所属:	所属班   <b>政策企画班</b>						
体 基本事業	基本事業 12 公共交通の連携による利便性の向上					法令根拠						
予算科目	会計 1 2	項 目 1 9	事業連番 11187	20:	年度で終了	<u> </u>	下度から開始	77111047	度評価結果 憂先度評価	•		
事業期間 ▼ 単年度のみ □ 単年度繰返(開始年度 年度) □ 期間限定複数年度 ( ~ 年度) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)												
【事業の内容】 「本業の内容】 にれまで、合志市の公共交通環境の基本となる計画は策定されてこなかったので、合併を契機に公共交通の基本計画書(地域公共交通計画)をつくる事業であ												
る。 【業務の流れ】 市民意見交換会などを行うとともに、地域公共交通協議会を設置し、市民や交通事業者、関係機関と協力して計画書の素案から完成までの作業を行なう。 【主な予算費目】委託料、報酬、費用弁償、印刷製本費、役務費												
1 現状把握の部(1)事務事業の目												
① 手段(主な活動 20年度実績(20年	1)	な活動) (DO	)			ま計画(21年度 <b>交通計画書策</b> 策			功)(PLAN)	l		
・市民ワークショップ・地域公共交通協議	の開催		,		•21年月	度より公共交通 で実施する		-	<b>共交通協議</b> :	会運営事業に		
					5活動	助指標(事務事	業の活動量を	表す指標) = (	①の指標	(単位)		
					1 イ	<ul><li>⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)</li><li>デ 市民意見交換会 回イ 法定協議会 回</li></ul>						
② 対象(誰、何を 地域公共交通計画	② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 地域公共交通計画						<ul><li>⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位 ア 計画数 件</li></ul>					
  ③ 意図(この事業  市民のニーズにこた			のか)		イ ⑦成身	具指標(意図の 市民意見 <b>のう</b> ち				(単位) <b>%</b>		
<ul><li>4 上位の目的(さ</li></ul>	らにどんな目	的に結び付け	ころのか)		⇒ イ ⑧上位	Z成果指標(上	:位目的の達成	度を表す指標	票) =④の指	f標 (単位)		
連携により円滑に移						市内での乗り						
(2) 総事業費·指標	単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算) [	20年度 <sup>目標(当初予算)</sup>	20年度 実績(決算)	21年度 <sup>目標(当初予算)</sup>	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全( ~	本計画 年度		
国庫支 財 都道府県									期			
源 地方 事 内 その	他 千円								間限な			
業 訳 繰入 投費 一般!				3,752	3,476				ト 定 複 タ 数 —			
入 (A)事業 量 うち指定		0	0	3,752 143	3,476 69	0	0	0	ル 年	(		
55時間外、特人 正規職員従	殊勤務手当 千円			143	69 5				コ 度 一 ス み			
件 延べ業務	時間 時間	0	0	320	1,706	0	0		1 記			
世 (B)人件費 トータルコスト(A	)+(B) 千円	0	0	1,274 5,026		0	0	0	,	(		
活動指標	ア <u>回</u> イ 回			6 6					目総			
対象指標	ア <b>件</b> イ			1	1				標合 数計			
成果指標	ア %			100	100				値画			
上位成果指標	ア %	61.2	68.9	61.2	69.8	61.2	61.2		<b>22</b> 年度			
(3) 事務事業の環境 ① この事務事業を合併により合志市全	開始したきつ	かけは何か?			台されたのか・	?			<b>!</b>			
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?												
・現況では、市民が満足できる公共交通機関の連携が十分ではない。 ・現況では、自家用車が主な交通手段となっているが、高齢化の進展により、公共交通機関を利用する割合が増加すると予測される。												
・市の人口増により、交通渋滞がますます顕著になると予測される。 ・地球温暖化が進展していくなかで、CO2削減のため、公共交通機関の利用促進が予測される。												
③ この事務事業に 市議会において、合							望が寄せられ	ているか?				
1成女  のいて、百	心中の又理に	対する土 予無心	、こよにいる必安	いっかるこりつ	本元がめづた。							
I												

	事務事業名	合志市公共交	通計画書策定事業	所属部	総務企画部	所属課	企画財政課			
2			である。これでは、ただし複数年の事後評価、ただし複数年				<b>□</b> n4			
	①政策体系との整	全合性	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【野</li><li>☑ 結びついている ⇒【野</li></ul>	理由】つ	→3評価結果の総括	(SEE)	.仅映			
	この事務事業の目的は市のか? 意図することが結果に		「市民のニーズにこたえられる		る」という本事業の意図に	は、「連携に	より円滑に移動できる」という上位の			
		素しいりいているかれ	基本事業の意図に結びつく。							
目的	② 公共関与の妥	当性	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【野</li></ul>	理由】つ	⇒3評価結果の総括	(SEE)	反映			
妥	-		▼ 妥当である   ⇒【野	理由「る						
世性	なぜこの事業を市が行わな 税金を投入して、達成する	にければならないのか? 目的か?	合併により、合志市全体の交  まった考え方を示し、進めてし			を通機関が	それぞれに行うのではなく、市がまと			
語			ようたうたうとから、足ので	, (), 10 20,5	KHJ C05-0°					
佃	③ 対象・意図の多	妥当性	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【野</li></ul>		⇒3評価結果の総括	(SEE)	反映			
	対象を限定・追加すべきか	<b>・</b> ? 意図を限定・拡充す		理由】 <b>つ</b> のような全な	太計画がなく 市民が生	活していくご	えで必要なものであるので、対象は			
	べきか?		妥当である。							
L	0.78.54.14	Id.	市民と行政、交通事業者が							
	④ 成果の向上余	地			⇒3評価結果の総括	(SEE) (S	.反映			
	成果を向上させる余地はあ		□ 向上余地がない ⇒【理由】 □   計画書を策定し、成果が満たされたので、事業終了となった。							
	準とあるべき水準との差異し 成果向上が期待できないの									
	<ul><li>⑤ 廃止・休止の品</li></ul>	<b>V</b> 里への影響	<ul><li>✓ 影響無 ⇒【理由】</li></ul>		21年度計画(21年度	に計画して	ている主な活動) (PLAN)			
有			□ 影響有 ⇒【その内容】	ا گ		(-н/шо	( ) D = 0(11,33) (1 D 11)			
刻	事務事業を廃止・休止した の内容は?	場合の影響の有無とそ	計画書を策定し、成果が満た	されたので	、事業終了となった。					
性評	Ž									
佃	⑥ 類似事業との網		□ 他に手段がある 🗣 (	具体的な	手段, 事務事業)					
	可能性	<b>事效事类</b> [[] 从 [] () () () ()	- 4± 5 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	\ <b>I</b> ~0		田っかば	(cpp))-Et			
	目的を達成するには、この法はないか?類似事業との	D統廃合ができるか?	<ul><li></li></ul>		l由】 → 3評価結	果の総括	(SEE)に反映			
	類似事業との連携を図るこが期待できるか?	とにより、成果の同上	計画書を策定し、成果が満た							
			Market CH 20 have a long	·m . f . <b>1</b> . 🛕						
-	<ul><li>⑦ 事業費の削減</li></ul>	全地		理由】 <u>ク</u> 理由】 <b>つ</b>	⇒3評価結果の総	)括(SFF	た反映			
	① 事来真vnnw	71. FE		理由	7 O I   I I I I I I I I I I I I I I I I I	21H (OFF				
交	成果を下げずに事業費を削り 関様や工法の適正化、住民の		計画書を策定し、成果が満た	されたので	、事業終了となった。					
率	2									
性評		業務時間)の削	□ 削減余地がある ⇒【5	理由】プ	⇒3評価結果の約	》括(SEE	)に反映			
佃	減余地	and HH I Mal D I a D I .		理申】 🤣						
	やり方を工夫して延べ業務 か?成果を下げずにより正	職員以外の職員や委	計画書を策定し、成果が満た	されたので	、事業終了となった。					
	託でできないか?(アウトソ									
公	<ul><li>⑨ 受益機会・費用</li></ul>	用負担の適正	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【5</li></ul>	•	⇒3評価結果の約	》括(SEE	)に反映			
性性	化余地 事業の内容が一部の受益	考に偏っていて不公平	<ul><li>✓ 公平・公正である ⇒【5 地域公共交通計画の策定は</li></ul>		田オスの世态通機関な	対象レーケ!	いるため公立公正である			
죔	ではないか?受益者負担な		地域な共文地計画の東たは	、旧氏の利	用する公共 又 世 依 民 で .	対象として	, %/LWX+XIL CW%,			
佃	1	(===)								
	評価結果の総括( )1次評価者として(			(2)	)全体総括(振り返り、	反省占)				
(1		° > ц    ш/нц > С		(2)		/A = ////				
	① 目的妥当性		回 見直し余地あ							
	② 有効性 ③ 効率性		i切 □ 見直し余地あ i切 □ 見直し余地あ							
	④ 公平性		切 見直し余地あ							
	今後の方向性(事		安)/DI ANI)							
			·案)···複数選択可				(2) 改革・改善による期待成果			
	廃止 休止	目的再設			)やり方改善(有効性改	善)	(廃止・休止の場合は記入不要)			
-	■ 事業のやり方改善(効率性改善) ■ 事業のやり方改善(公平性改善) コスト									
合志市地域公共交通計画が策定されたためこの事業は廃止となる。										
継続事業として、合志市地域公共交通計画実施事業及び合志市地域公共交通協議会運営事業に移行する。										
(3	(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策									
L			A la lack arm and a lack are							
	事務事業貢献度 )目的の直結度		の統括課長の総括) ( 直結度高い	1 ~ . 9	直結度中 4~6	古外口	度低い 7~9			
	)貢献度 )貢献度	9	リスティッグ 単純度高い		直結度中 4~6 貢献度中 4~9		夏低い 7~9 度低い 10~12			